科 目
名** 通科・理数科
2年次・2単位目 標地理的な世界観の育成を通して、グローバルかする国際社会に主体的に生きる平和的民主的な国家、および社会の優位な形成者を育てる。位 置 がけ地理学習の基礎である地球の姿や人々の生活文化を中心に学習し、「防災への取り組み」や「地域調査」を通して地球的課題である持続可能な社会づくりについて学ぶ。また、三年次の選択地理探究の土台となる基礎的知識を身につける。

■使用する教材

- · 教科書 高等学校新地理総合
- ·資料集 新詳地理資料 COMPLETE2024
- ・地図帳
- ・ノート (プリントを貼り付けます)
- ・プリント / ワークシート
- ・タブレット(指示した時のみ) ほか

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

予習 教科書の用語調べ

授業 教科書の内容の学習 ワークシートの完成 ※グループ活動・・・調査、発表など

復習 学習ノートの作成

■学習する単元とおおよその時期

- ・地図でとらえる現代社会【4月~6月】
- ・地球的課題と国際協力【6月~7月】
- ・生活圏調査と地域の展望【7月~8月】 (夏休み宿題 班ごと作成 環境地図作成)
- ・世界の地形と人々の生活【8月~9月】
- ・自然災害と防災【9月~10月】
- ・世界の気候と人々の生活(基礎)【10月~12月】
- ・世界の気候と人々の生活(追究事例)【12月~3月】

■観点別評価について

観	点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A	地理の諸事象に関して、様々な 資料を活用しながら、多面的・多 角的に捉え、その知識を十分に 身につけている。	地球の姿や人々の生活文化を 理解し、それを多角的・多面的 に考察し、公正な判断や適切な 表現をすることができる。	自ら課題を設定するなど主体的に 授業に参加し、意欲的に解決しよ うとする態度を身につけている。
	В	基礎的な地理事象を様々な資料 を活用し、その知識を理解して いる。	学習内容を理解し、判断や表現 をすることができる。	授業に熱心に参加し、周囲と協力 しながら、課題に取り組むことが できる。
	C	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価場面		定期考査、課題の提出内容	定期考査、グループ発表内容 授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題の完成度やグループ発表への 取り組み ノート・プリント点検

◎単元テスト予定表

単元テスト	教科書			実施予定
1回目	第1部	第1~2章	地図でとらえる現代世界	6月
2回目	第2部	第2章	地球的課題と国際協力/	8月
3回目	第2部	第1章1節	世界の地形と人々の生活	12月
4回目	第2部	第1章2節	世界の気候と人々の生活	2月